

10039 産業社会と人間 Industrial Society and Human Beings		1 年次～ 前期 2 単位		
担当者	滝田 薫	履修可能学科	E Pe Pc C W F N	
		関 連 資 格		
サブタイトル	今を生きるための入門講座			
授業内容 ・ ねらい	世界経済の破綻、格差社会の到来、派遣切り等々、時代と社会は厳しい状況にあります。アニメ映画「千と千尋の神かくし」の監督・宮崎駿氏だったら、こうした事態をどう思うでしょうか。この講義では「企業は利潤の獲得を第一義とする」と言った言葉も紹介しますが、それは決して「金儲けの方法」を教えるためではありません。私は、この講義において、宮崎氏が映画にこめた若者へのメッセージを読み解くことの方がよほど大事だと考えています。映画を観ての感想ですが、監督は「この世界は、最低限、働く意志ある者には働く権利を保証しているし、生きようとする者には生きる場を保証しているはずだ」と考えているようです。翻って、今の日本の社会、国家、政府は、若者たちに、働く場所や生きる場所を保証しているのでしょうか？ 君は、どう思いますか。			
授業計画	半期、15回の講義をほぼ5つの部分で構成する予定です。その内容は、(1)序論(2)労働と法律(3)貨幣と資本主義(4)企業と経営(5)産業と国家そして戦争、を考えています。入門講座として分かりやすい内容にするため、時事問題、たとえば、「フリーターとニート」等についても取り上げる予定です。日常、新聞を読んでみてください。 第1回 序論 産業とは？ 第2回 序論 人間とは？ 第3回 序論 学問と自己 第4回 キャリア支援について 第5回 労働と法 I 第6回 労働と法 II	第7回 貨幣について 第8回 資本について 第9回 資本主義について 第10回 企業と経営 第11回 企業と経営 II 第12回 産業 第13回 産業 国家 戦争 第14回 グローバリズム 第15回 まとめ		
教科書 参考書	教科書は使用しません。プリントを配布します。			
評価方法	出欠を質問票を配る形でとり、良い質問があれば、期末の論文形式の試験において、成績に加味します。			
事前準備学習 履修条件等	学生諸君からの質問とそれへの回答を大事にします。			